推奨する防除例



梅雨が明けたら・・・アミスター10フロアブル

▶殺菌剤の中で効果が高く、梅雨の長雨で菌が蔓延している可能性が高いため



お盆前後に・・・アディオン水和剤(ダントツ水溶剤でも良い)

▶ゾウムシの前回の防除から、約2か月後かつ、カメムシの活動が活発になる時期



秋雨の前に・・・ダントツ水溶剤(アディオン水和剤でも良い)とクプロシールドを混合 ▶ハマキムシが多く発生する時期で、ゾウムシにも効果がある。

▶クプロシールドは混合できるので、合わせて炭疽病の予防を行う。

薬剤名	倍率	使用方法	期間	対象病害虫
アミスター10 フロアブル	1,000	散布	梅雨明け (7月下旬)	炭疽病
アディオン水和剤	2,000	散布	8月中旬 (盆前後)	ゾウムシ・カメムシ
ダントツ水溶剤	2,000	散布	9月上旬 (秋雨前)	ゾウムシ・ハマキムシ
クプロシールド フロアブル	1,000	散布	ダントツ水和剤 と混合	炭疽病









適切な防除を行いオリーブの木を守りましょう













【編集後記】今年初めてオリーブの花を見ることができました!花が散り実になっていく様子を観察し、植物って不思議だなぁ〜と改めて感じました。また園地巡回を重ねていくうち、上田専門員より「オリーブアナアキゾウムシハンター」の称号をいただきました。うちの園地も見ていただきたい…ご希望がありましたらお気軽に連絡ください!ハンターが伺わせていただきます!